

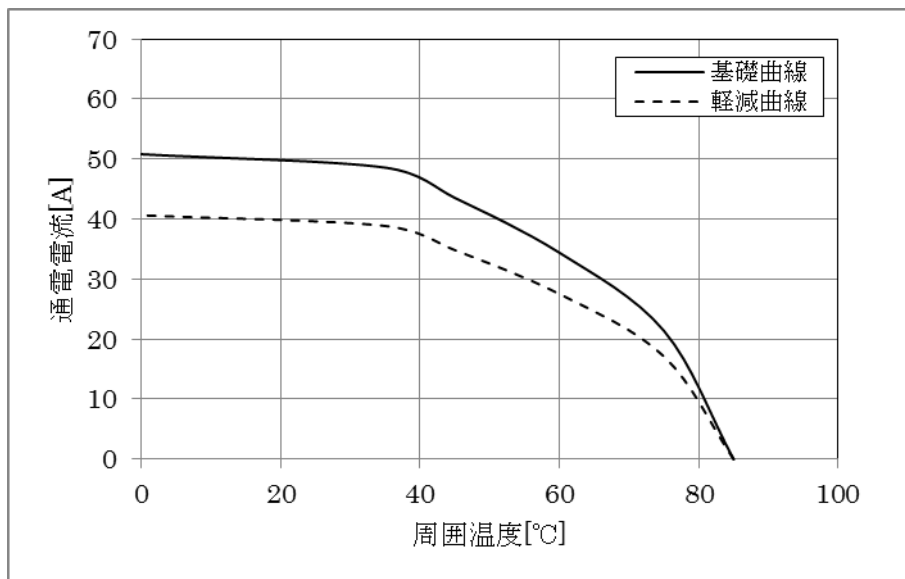
適用規格					
定 格	使用温度範囲 \triangle	-55°C ~ +85°C (注1)	保存温度範囲	-10°C ~ +60°C (注3)	
	使用湿度範囲	20% ~ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ~ 70% (注3)	
	電 圧	AC/DC 1000V	適合コネクタ	DF22-2S-7.92C (28)	
	電 流(*1)	AWG10 : 25A AWG12 : 20A AWG14 : 18A AWG16 : 15A		DF22#-2S-7.92C #=B, C	
\triangle	定格電圧	定格電流		絶縁グループ	IP-保護方式
UL	AC/DC 600V	AWG10:38A/AWG12:32A/AWG14:23A/AWG16:21A (周囲温度25°C時) (注5)		-	-
C-UL	AC/DC 600V	上記参照(*1) (温度上昇30°C以下)		-	-
TÜV	AC/DC 600V	上記参照(*1)		II	IP00
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	低電圧, 低電流下の接触抵抗	20 mV以下, 1 mA(1000 Hz)で測定する。	5 mΩ以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 1000 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	-
	耐電圧	AC 2500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗 : 10 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10~55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2°C, 湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗 : 10 mΩ以下 ②絶縁抵抗 : 500 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → +5~+35 → +85 → +5~+35°C 時間 30 → 5以内 → 30 → 5以内 分 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗 : 10 mΩ以下 ②絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	半田耐熱性	【フコ-半田付けの場合】 半田温度260°C, 浸漬時間 10 秒間で試験する。 【手半田付けの場合】 半田ごてで350°C, 3秒以内。 但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。	○	-
	半田付け性	半田温度 235 °C, 浸漬時間 5秒間の半田付けを行なう。	半田浸漬面の 95 %以上が 新しい半田で濡れていること。	○	-
備 考					
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。					
(注2) 結露のないこと。					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
	\triangle の数	訂正記事	設計	検図	年月日
\triangle	6	DIS-H-00002574	TS. KUMAZAWA	TS. FUKUSHIMA	17.07.08
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			承認	TS. KUMAZAWA	15.07.01
			検 図	TS. KUMAZAWA	15.07.01
			担 当	TS. KUMAZAWA	15.07.01
			製 図	MI. SAKIMURA	15.07.01
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-163023-35-00	
HRS	製品規格表		製品名	DF22-2P-7.92DS (35)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL680-1008-5-35	\triangle 1/5



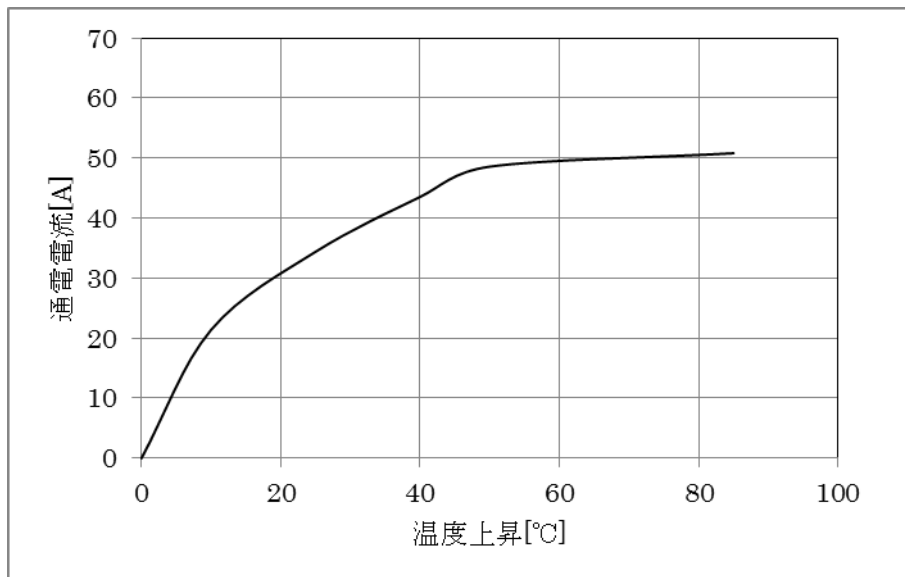
- (注4) 軽減曲線は、基礎曲線の電流値に0.8の軽減係数を乗じた曲線です。
- (注5) 定格電流は、コネクタが使われる周囲温度により変わります。
軽減曲線(破線)より内側でのご使用をお薦めします。
- (注6) 本製品のディレーティングカーブの測定方法は以下によります。
- ・初期のDF22-3P-7.92DS(05), DF22-3S-7.92C, DF22A-1012SCFを使用。
 - ・使用するケーブルのAWGサイズ: AWG 10
 - ・静止状態で通電し、測定。
- (詳細は弊社試験成績書管理番号TR680B-20855によります。)

[参考]

ディレーティングカーブ



温度上昇カーブ



注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目

図番

SLC-163023-35-00



製品規格表

製品名

DF22-2P-7.92DS(35)

ヒロセ電機株式会社

製品コード

CL680-1008-5-35



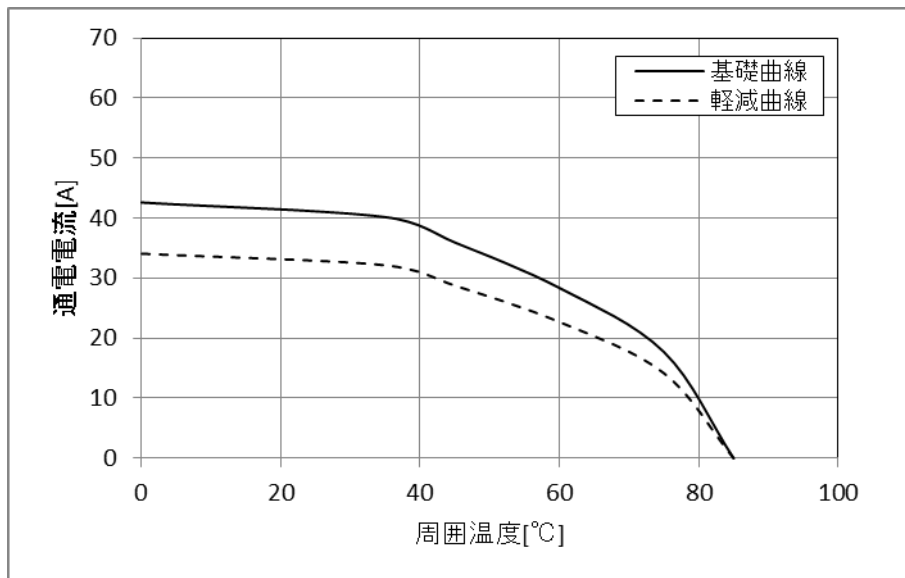
2/5



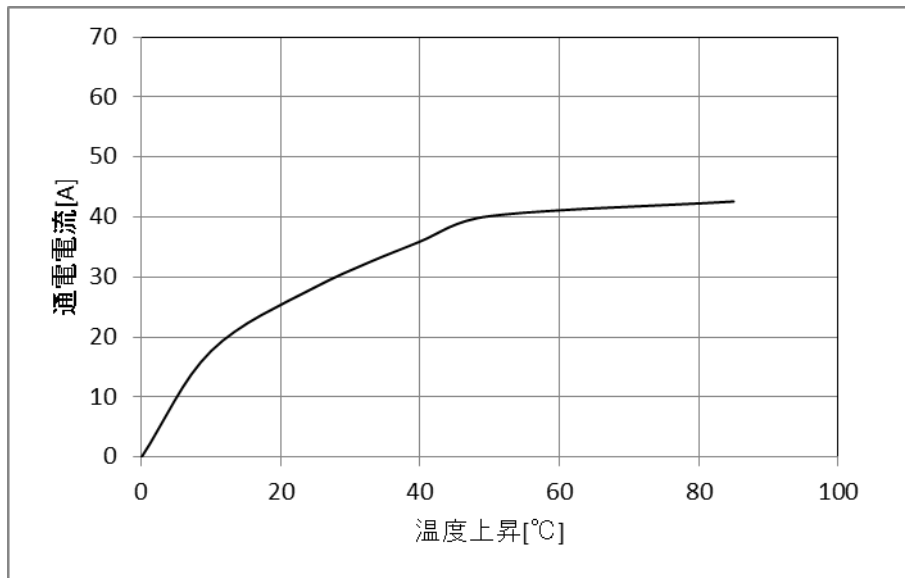
- (注7) 本製品のディレーティングカーブの測定方法は以下によります。
- ・初期のDF22-3P-7. 92DS (05), DF22-3S-7. 92C, DF22A-1012SCFを使用。
 - ・使用するケーブルのAWGサイズ：AWG 12
 - ・静止状態で通電し、測定。
- (詳細は弊社試験成績書管理番号TR680B-20855によります。)

[参 考]

ディレーティングカーブ



温度上昇カーブ



注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 O: 適用項目

図番

SLC-163023-35-00



製品規格表

製品名

DF22-2P-7. 92DS (35)

ヒロセ電機株式会社

製品コード

CL680-1008-5-35

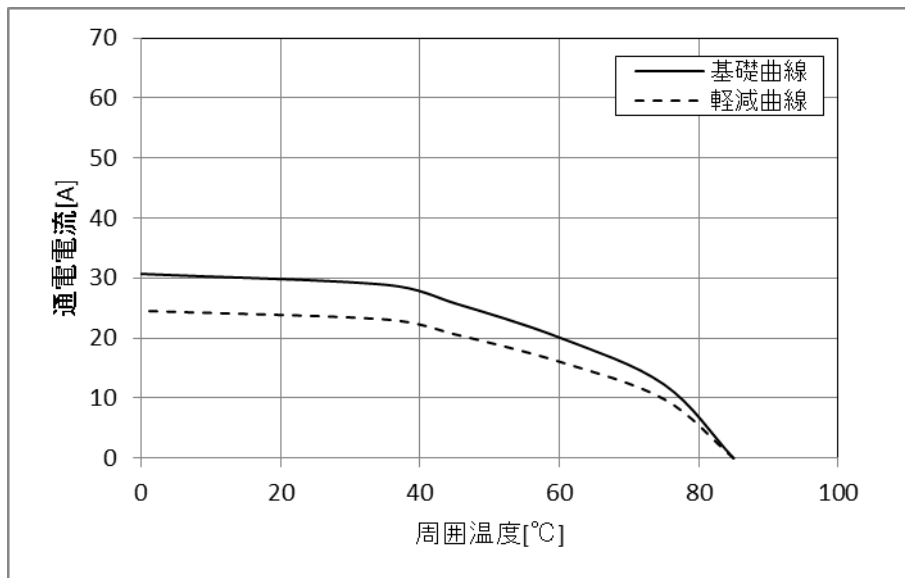
3/5



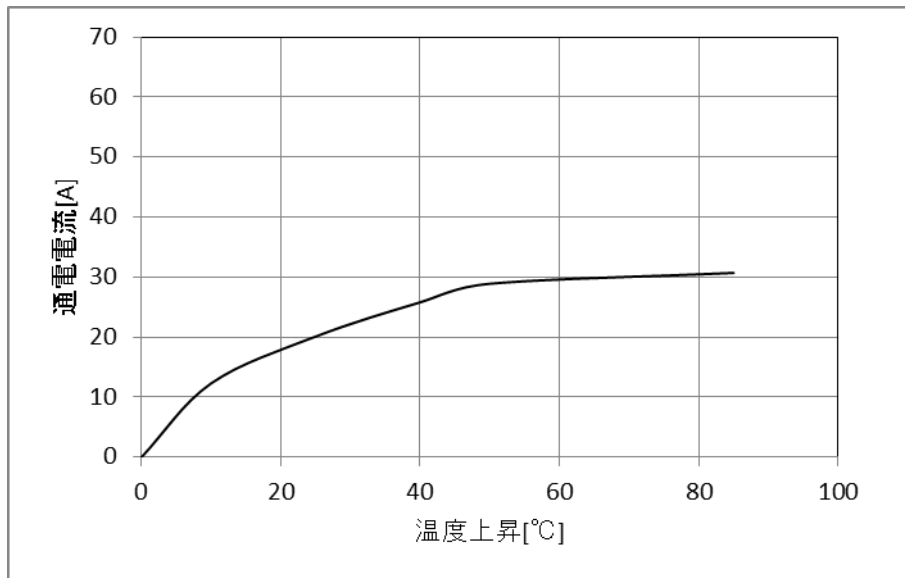
- (注8) 本製品のディレーティングカーブの測定方法は以下によります。
- ・初期のDF22-3P-7. 92DS (05), DF22-3S-7. 92C, DF22A-1416SCFを使用。
 - ・使用するケーブルのAWGサイズ：AWG 14
 - ・静止状態で通電し、測定。
- (詳細は弊社試験成績書管理番号TR680B-20855によります。)

[参 考]

ディレーティングカーブ



温度上昇カーブ



注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目

図番

SLC-163023-35-00



製品規格表

製品名

DF22-2P-7. 92DS (35)

ヒロセ電機株式会社

製品コード

CL680-1008-5-35



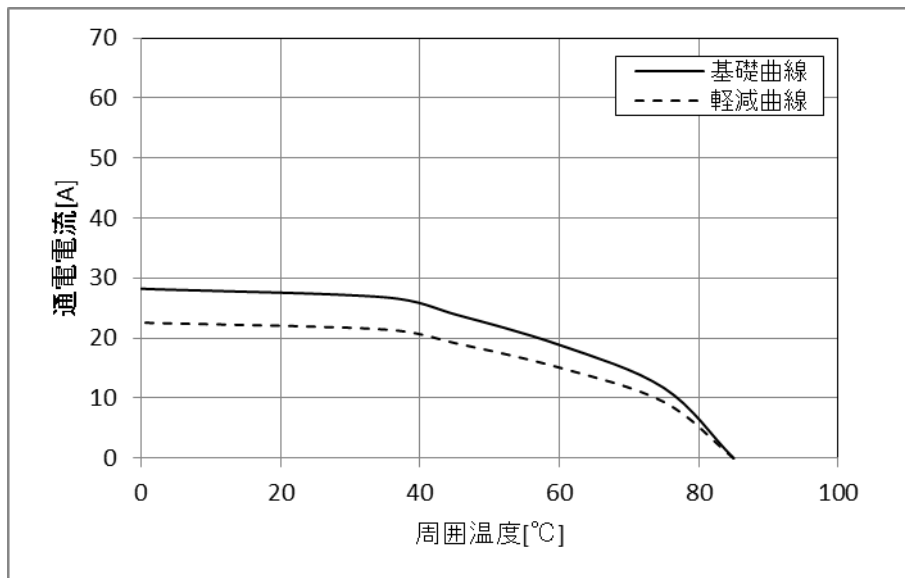
4/5



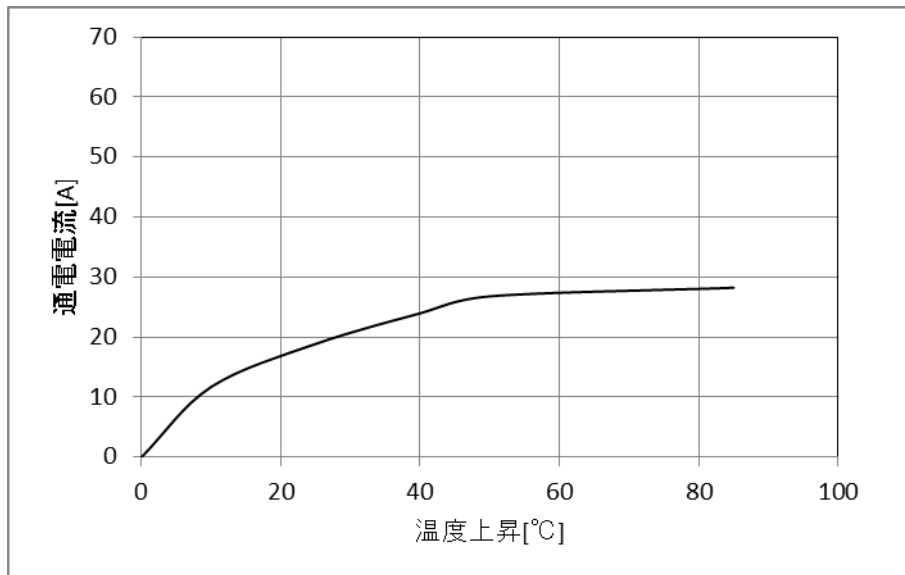
- (注9) 本製品のディレーティングカーブの測定方法は以下によります。
- ・初期のDF22-3P-7. 92DS (05), DF22-3S-7. 92C, DF22A-1416SCFを使用。
 - ・使用するケーブルのAWGサイズ：AWG 16
 - ・静止状態で通電し、測定。
- (詳細は弊社試験成績書管理番号TR680B-20855によります。)

[参 考]

ディレーティングカーブ



温度上昇カーブ



注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目

図番

SLC-163023-35-00



製品規格表

製品名

DF22-2P-7. 92DS (35)

ヒロセ電機株式会社

製品コード

CL680-1008-5-35



5/5